

気象庁が令和8年5月28日午後から運用を開始する新しい防災気象情報

にあわせて改訂しました。

1 登校前

地震に関する情報	南海トラフ地震臨時情報	「調査中」	● 続報に注意し、また後発地震の発生に留意しつつ、平常通り登校する。			
		「巨大地震注意」				
		「巨大地震警戒」	● 汐田校区は「事前避難対象地域」が含まれるため、1週間の休校とする。 ※ 校区：東脇〇丁目・牟呂町・神野新田町 ※ 事前避難対象地域：神野新田町字会所前			
		「調査終了」	● 平常通り登校する。			
	三河湾に津波〇〇	注意報	● 平常通り登校する。 ※ 避難すべきなのは、海岸利用者のみ			
警報		● 校区に 避難指示 が発表されたら、 全児童を登校させない 。				
気象に関する情報	暴風警報 暴風雪警報	● 午前6時まで解除されたときは、平常通り授業を行う。 ● 午前6時を過ぎても解除されないときは、休校とする。				
	レベル 〇〇部分	レベル2 〇〇注意報	レベル3 〇〇警報	レベル4 〇〇危険警報	レベル5 〇〇特別警報	
	大雨	◎ 内水氾濫や、柳生川・梅田川の外水氾濫などによる「浸水害の危険を知らせる」情報 ※ 内水氾濫：主に排水不良（下水道等の処理能力を超過）による / 外水氾濫：河川の越水や堤防の決壊などによる				
		● 原則として平常通り授業を行う。（登校が危険と判断した場合は、学校から連絡する。）	● 登校させない 。 ● 午前6時を過ぎても解除されないときは、休校とする。			
	高潮	● 保護者が、児童の安全を考え登校を見合わせると判断した場合、校長が合理的な理由と認めれば欠席扱いにしない。	● 解除後も、学校から「校内や通学路の安全を確認できた」旨の連絡があるまでは、 登校させない 。			
	土砂災害	(汐田校区には、土砂災害警戒区域はない)				
	氾濫	(汐田校区は、豊川・豊川放水路の流域ではない)				
市が発表する避難情報	(なし) 避難行動確認	警戒レベル3 高齢者等避難	警戒レベル4 避難指示	警戒レベル5 緊急安全確保		
国民保護に関する情報	◎ Jアラートを通じて「弾道ミサイル発射などの緊急情報を知らせる」情報（対象地域とともに）					
	発射情報・落下予測情報など 避難の呼びかけ 発信	● 登校させない 。直ちに避難行動をとる。 ○ 屋外 ⇒ 近くの建物の中か、地下に避難する。 ※ 建物がない場合 ⇒ 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ○ 屋内 ⇒ 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。				
通過情報・解除情報など 避難の呼びかけ 解除	● 避難行動を解除し、家庭でメール配信等の連絡が入るまで待機する。 ● メール配信の連絡「〇時〇分までに通学団で登校」等に従って行動する。					

2 登校途中

・原則として登校を継続し、到着後は、在校中と同じ対応をする。

3 在 校 中

地震 に 関 連 す る 情 報	南海トラフ 地震 臨時情報	「調査中」	● 続報に注意し、また後発地震の発生に留意しつつ、平常通り授業を行う。			
		「巨大地震注意」				
		「巨大地震警戒」	● メール配信で連絡した上で、全児童を保護者による 引き取り下校 とする。 ● 汐田校区は「事前避難対象地域」が含まれるため、1週間の休校とする。 ※ 校区：東脇〇丁目・牟呂町・神野新田町 ※ 事前避難対象地域：神野新田町字会所前			
	「調査終了」	● 平常通り授業を継続する。				
三河湾に 津波〇〇	注意報	● 平常通り授業を継続する。 ※ 避難すべきなのは、海岸利用者のみ				
	警 報	● 平常通り授業を継続する。 ※ 学校は、津波避難ビルに指定されている ● 校区に 避難指示 が発表されたら、メール配信で連絡した上で、全児童を保護者による 引き取り下校 とする。				
気象 に 関 連 す る 情 報	暴風警報 暴風雪警報	● 直ちに授業を打ち切り、予め届け出た下記ア・イの方法で下校する。※アが原則 ア：通学団ごとで教職員による付き添い下校 イ：保護者による 引き取り下校 ● 下校が危険であると判断した場合は、学校待機とし、メール配信で連絡した上で、全児童を保護者による 引き取り下校 とする。				
	レベル 〇〇部分	レベル2 〇〇注意報	レベル3 〇〇警報	レベル4 〇〇危険警報	レベル5 〇〇特別警報	
	大 雨	◎ 内水氾濫 や、柳生川・梅田川の外水氾濫 などによる「浸水害の危険を知らせる」情報 ※ 内水氾濫：主に排水不良（下水道等の処理能力を超過）による / 外水氾濫：河川の越水や堤防の決壊などによる				
	高 潮	● 原則として平常通り授業を行う。	● 直ちに授業を打ち切り、メール配信で連絡した上で、全児童を保護者による 引き取り下校 とする。			
		● 気象状況の変化や教育委員会からの通知によっては、途中で授業を打ち切ることもある。この際、その後の予報を鑑みて下校方法を決定し、保護者にメール配信で連絡する。	● 解除後も、学校から「校内や通学路の安全を確認できた」旨の連絡があるまでは、 登校させない 。			
	土砂災害	(汐田校区には、土砂災害警戒区域はない)				
氾 濫	(汐田校区は、豊川・豊川放水路の流域ではない)					
市が発表する 避難情報	(なし) 避難行動確認	警戒レベル3 高齢者等避難	警戒レベル4 避難指示	警戒レベル5 緊急安全確保		
国民 保 護 に 関 連 す る 情 報	◎ Jアラートを通じて「弾道ミサイル発射などの緊急情報を知らせる」情報（対象地域とともに）					
	発射情報・落下予測情報など 避難の呼びかけ 発信	● 授業を一旦中止し、直ちに避難行動をとる。 ○ 屋外 ⇒ 近くの建物の中か、地下に避難する。 ※ 建物がない場合 ⇒ 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。 ○ 屋内 ⇒ 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。				
通過情報・解除情報など 避難の呼びかけ 解除	● 避難行動を解除し、平常通り授業を継続する。					

4 下 校 途 中

- ・原則として下校を継続するが、保護者不在で危険と判断した場合は再度登校し、保護者の引き取りを待つ。

緊急時・警報等発表時における下校方法

◆ 児童のみでも安全に帰宅させうる場合

A：通学団下校をします。（できる限り教職員が付き添います。）

※ 引き渡しカードで申請していただいている場合のみ**B**となります。家庭用控えでご確認ください。

◆ 児童のみでの下校が危険である場合

B：引き取り下校をします。

※状況に応じて、**B-1** **B-2** いずれかの方法で行います。

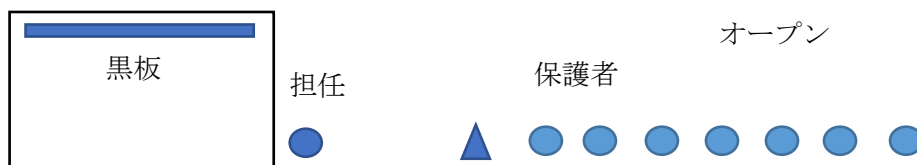
B-1 原則通り徒歩で来校する場合

- 児童引き取り下校（教室前オープンでの引き渡し）をします。
引き取り児童は、自分の教室で待ちます。

<保護者による児童引き取り手順>

- ① 子どもの教室へ迎えに行く。
（兄弟がいる場合は、上の学年の子どもから順に迎えに行ってください。）
 - ② 教室の前で、1列に並んで待つ。
 - ③ 引き取る時には、担任へ「△年□組☆☆☆の保護者(父, 母, 祖父母)です。」と伝える。
 - ④ 引き取り後は、親子下校する。
- ※ 混雑が予想されるため、移動の際は一方通行にします。西階段が上り、東階段が下りになります。

各学級



※ 近隣の店舗駐車場、道路へ駐車して徒歩で来校することはご遠慮ください。

B-2

やむを得ず車で来校する場合

- 交通渋滞をさけるため、目安で時間差を設けます。デンタツくんでお知らせします。
 (一番下のお子さんが1, 2年生にいる家庭を最優先
 3, 4年生にいる家庭が次に、
 5, 6年生にいる家庭が最後)

<保護者による児童引き取り手順(ドライブスルー方式)>

- ① 東門(流水池側)から右折で入る。
 - ② 東側昇降口(流水池側)にて受付担当教員へ子どもの学級と名前を伝える。
 - ③ 運動場と校舎の間のアスファルトを進む。
 - ④ 西側昇降口から児童が出て、乗車する。
 - ⑤ 西門(バロー側)から左折で出る。
- ※ 校内では徐行をお願いします。
 ※ 西門を出るときは、一旦停止をお願いします。

<デンタツくんの文例>

- A: 一番下のお子さんが1, 2年生にいるご家庭の方は、13:00から引き取りを行います。
- B: 一番下のお子さんが3, 4年生にいるご家庭の方は、13:20から引き取りを行います。
- C: 一番下のお子さんが5, 6年生にいるご家庭の方は、13:40から引き取りを行います。

左折進入不可

